

フリガナ ご氏名	オオヤマ カツミ
	大山 克己
企業・団体名	大阪府立大学
所属 (企業・団体の)	研究推進機構
役職	特認准教授



ご略歴	<p>2001年 千葉大学自然科学研究科修了（博士（学術）） 2001年 日本学術振興会特別研究員（PD）（2004年まで） 2005年 千葉大学特任准教授（2008年まで） 2008年 千葉大学准教授（2013年まで） 2016年 大阪府立大学特認准教授（現在に至る）</p>
専門および 得意な分野・研究	農業環境工学
セミナータイトル	植物工場の概要
セミナー概要	<p>近年、わが国だけではなく世界的に見ても、太陽光型および人工光型植物工場が作物の生産現場として定着してきつつある。それとともに、双方の植物工場で大型化が進んでいる。たとえば、わが国では、太陽光型植物工場では、数ヘクタール以上の規模の施設を利用して、トマトやパプリカ、キュウリ、イチゴなどを生産する事例が数多くみられるようになってきている。また、人工光型植物工場も1日あたり1万株ものレタス類を出荷する施設も操業している。ここでは、それら大規模な太陽光型および人工光型植物工場の代表的な事例を紹介する。事例紹介の中で、植物工場を定義するとともに、それぞれの特色や実際の現場で生じやすい課題に関して概説する。</p>
ご講演中のキーワード	太陽光型植物工場、人工光型植物工場、エネルギー、水、二酸化炭素
本セミナーで 習得できること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光型植物工場に関する基礎知識 ・ 人工光型植物工場に関する基礎知識 ・ わが国の植物工場の事例 ・ 植物工場に関する課題